

第6次草津市総合計画 第2期基本計画 各ベンチマークの目標値【※R5年度実績値ベース】

【資料9】

「こころ」育むまち

1. 人権

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
1-1	人権の尊重	「人権の尊重」に満足している市民の割合(%)	○	人権政策課	目標値		27.0	28.0	29.0	30.0	目標値	(想定値)	32.0	33.0	34.0	35.0	令和2年度から令和5年度までの実績値から、令和6年度は目標値を上回ると想定した。令和2年度の実績値から令和6年度の想定値までの4年間の上昇値が4%であることから、平準化し、年1%ずつ上昇することを目標値とした。	－
					実績値	26.3	30.9	27.5	30.2	31.0								

2. 男女共同参画

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
2-1	男女共同参画社会の構築	「男女共同参画社会の構築」に満足している市民の割合（％）	○	男女共同参画センター	目標値		21.2	21.7	22.2	22.7	目標値	(想定値)	23.8	24.4	25.0	25.6	令和2年度から令和5年度までの実績値から、令和6年度は目標値を上回ると想定した。令和2年度から令和6年度までの実績値の上昇値が2.5%であることから、平準化し、年0.6%ずつ上昇することを目標値とした。	－
					実績値	20.7	22.5	21.1	23.1	23.2								

3. 学校教育

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
3-1	子どもの生きる力を育む教育の推進	「子どもの生きる力を育む教育の推進」に満足している市民の割合(%)	○	学校教育課	目標値		34.0	35.0	36.0	37.0	目標値	(想定値)	28.0	29.0	30.0	31.0	令和2年度から令和5年度までの実績値から、令和6年度は目標値を下回ると想定した。令和2年度から令和4年度の間は新型コロナウイルス感染症の影響により子どもの活動に制限があったが、令和5年度からは行事等の開催も増え、実績値も上がっているため、今後は第1期の目標値と同様に毎年1%ずつ上昇させることを目標とする。	—
					実績値	32.9	30.5	22.8	26.9		27.0							
3-2	学校の教育力の向上	「学校の教育力の向上」に満足している市民の割合(%)	○	学校教育課	目標値		26.3	27.6	28.9	30.0	目標値	(想定値)	27.0	28.0	29.0	30.0	令和2年度から令和5年度までの実績値から、令和6年度は目標値を下回ると想定した。令和2年度から令和4年度の間は新型コロナウイルス感染症の影響により学校と地域との連携事業等が縮小傾向であったが、令和5年度からは状況が改善し、実績値も上がっているため、今後は第1期の目標値と同様に毎年1%ずつ上昇させることを目標とする。	—
					実績値	25.0	22.9	20.5	25.6		26.0							

4. 生涯学習・スポーツ

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画		
					R2	R3	R4	R5	R6									
4-1	生涯学習の推進	「生涯学習の推進」に満足している市民の割合(%)	○	生涯学習課	目標値		14.2	14.7	15.2	15.7	目標値	(想定値)	24.5	25.0	25.5	26.0	令和2年度から令和5年度までの実績値から、令和6年度は目標値を上回ると想定した。令和3年度の実績値から令和6年度の想定値までの3年間の上昇値が0.1%～2.2%であり、上昇率を平準化すると0.9%の上昇となるが、年度によって上昇率には差があることから、年0.5%ずつ上昇することを目標値とした。	第3期教育振興基本計画
					実績値	13.7	21.2	21.3	23.5	24.0								
4-2	スポーツの充実	20歳以上の人の週1回30分以上のスポーツ実施率(%)	○※	スポーツ推進課	目標値		57.6	60.0	62.5	65.0	目標値	(想定値)	65.0	66.0	67.0	68.0	現行の第2期草津市スポーツ推進計画の令和7年度時点の目標値が65%であること、また国の第3期スポーツ基本計画の目標値が70%であり、次期計画については国の目標値を参照して定めることから、令和12年度に70%を目指すこととし、令和7年度からの上昇率を平準化して設定した。ただし、スポーツ推進審議会を10月頃に開催する予定であり、その際に目標値について議論を行う予定であることから、修正の可能性はある。	第3期草津市教育振興基本計画 第2期草津市スポーツ推進計画
					実績値	55.2	59.5	57.6	52.8	55.2								

※市民意識調査の集計では18歳以上の抽出の為、20歳以上の数値に抽出し直す必要あり。(年齢層別集計から一部抜粋)

5. 歴史・文化

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
5-1	文化財の保存と活用	「文化財の保存と活用」に満足している市民の割合(%)	○	歴史文化財課	目標値		18.8	19.3	19.8	20.3	目標値	(想定値)	27.0	27.3	27.6	27.9	近年の市民満足度の増減している状況を鑑み、直近3カ年の値から上昇見込値を設定した。 令和3年度25.9% 令和4年度24.3%(1.6ポイント減) 令和5年度26.4%(2.1ポイント増) 平均上昇0.25ポイント⇒0.3ポイント(切り上げ)	—
					実績値	18.3	25.9	24.3	26.4									
5-2	文化・芸術の振興	文化・芸術の振興が図れていると感ずる市民の割合(%)	○	生涯学習課	目標値		21.4	21.6	21.8	22.0	目標値	(想定値)	26.5	27.0	28.0	28.5	文化振興計画において、計画策定年度前年(H28)の数値である20.4%を元に、H29年度を21.0%と定め、以後年0.5～1%の上昇を見込み令和9年度において28.0%の目標値を設定している。令和10年度は引き続き0.5%の上昇を見込んで設定。	第3期教育振興基本計画 文化振興計画
					実績値	21.2	21.8	23.5	24.3									

第6次草津市総合計画 第2期基本計画 各ベンチマークの目標値【※R5年度実績値ベース】

【資料9】

「笑顔」輝くまち

6. コミュニティ

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
6-1	市民自治の確立	市民主役のまちづくりが進んでいると思う市民の割合（％）	○	まちづくり協働課	目標値		23.0	24.5	26.0	27.5	目標値	(想定値)	25.4	26.6	27.8	29.0	当該指標は第5次総合計画からの継続指標となっていることから、H29からR5の間の増加幅が年平均1.2%であることを踏まえ、毎年1.2%を加算した数値を目標値とする。(R6の想定値は、第1期基本計画の目標値と実績との乖離が大きいため、第1期基本計画のR3からR5の目標値と実績値の差の平均値▲3.3%を踏まえて、R6目標値から試算したもの)	第2次草津市協働のまちづくり推進計画
					実績値	17.3	20.9	19.1	23.5	目標値	24.2							
6-2	基礎的コミュニティの活性化	地域の組織やグループに加入している市民の割合（％）	○	まちづくり協働課	目標値		38.6	39.3	40.0	40.7	目標値	(想定値)	34.7	35.2	35.7	36.2	目標値の設定根拠は、近年、町内会加入率の低下が続いていることを考慮して、R6の想定値を現状維持の34.2%と見込み、第2期基本計画の最終年度に、第1期基本計画の最大実績値を超える値として36.2%を目標設定し、それに基づいた各年度の目標を設定した。	第2次草津市協働のまちづくり推進計画
					実績値	35.5	34.5	33.0	34.2	目標値	34.2							
6-3	市民公益活動の促進	市民公益活動団体等の数（市民総合交流センター登録団体数）		まちづくり協働課	目標値		99	106	113	120	目標値	(想定値)	120	120	120	120	R3をピークに登録団体は減少しており、主な要因として新型コロナウイルス感染拡大に伴う会議室利用者の減少や全国的なリモート会議の推進が考えられる。また、市外の登録団体のキラリエサポーター年度更新数が年々減少し、登録団体の大部分を市内団体が占めている状態である。なお、市外団体は残り少なく、登録団体の減少は落ち着くと思われる。ラウンドテーブル等により新たな市民公益活動団体等が生まれる可能性はあるが、それ以上に各種団体の高齢化が進んでいるため、減少傾向に歯止めをかけるべく、R6と同数を維持することを目標値とした。	－
					実績値	92	143	134	122	目標値	120							
6-4	多文化共生社会の構築	多文化共生に関する研修、交流会等の参加者数（人数）		まちづくり協働課	目標値		1,200	1,400	1,500	1,600	目標値	(想定値)	2,700	2,750	2,800	2,850	R2からR6までの実績値から、R6は目標値を上回ると想定。R2およびR3の数値については、新型コロナウイルスの影響が考えられるため、R4の実績値からR6の想定値を参考に年50人ずつ増加することを目標値とした。	草津市多文化共生推進プラン
					実績値	1,000	1,892	2,540	2,591	目標値	2,650							

7. 地域福祉

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
7-1	「地域力」のあるまちづくり	「「地域力」のあるまちづくり」に満足している市民の割合（％）	○	健康福祉政策課	目標値		21.0	22.0	23.0	24.0	目標値	(想定値)	23.3	24.0	24.7	25.4	令和2年度から令和5年度にかけての年平均増減が+0.7であることから、それが持続するものとして、令和6年度を前年度実績値+0.7の22.6として見込んだ。令和7年度以降の数値についても、同様の考え方(+0.7/年)により、目標値を設定している。	第4期草津市地域福祉計画
					実績値	19.8	24.2	19.5	21.9	実績値	22.6							
7-2	福祉の総合的な相談・支援の充実	「福祉の総合的な相談・支援の充実」に満足している市民の割合（％）	○	人とくらしのサポートセンター	目標値		17.4	17.8	18.2	18.6	目標値	(想定値)	20.6	21.3	22.0	22.7	令和2年度から令和5年度までの実績値の平均上昇率より令和6年度の数値を想定した。さらに令和2年度の実績値から令和6年度の想定値までの4年間の平均上昇率が0.7%であることから、0.7%ずつ上昇することを目標値とした。	－
					実績値	17.0	19.3	17.5	19.2	実績値	19.9							

8. 健康

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
						R2	R3	R4	R5									R6
8-1	市民の健康づくり	「市民の健康づくり」に満足している市民の割合(%)	○	健康増進課	目標値		27.5	30.5	33.5	36.5	目標値	(想定値)	37.1	37.7	38.3	38.9	第1期計画期間である令和3年度の実績値(34.6%)から令和6年度の想定値(目標値:36.5%)までの上昇値が1.9ポイントであることから、0.6ポイント/年(1.9÷3)ずつ上昇することを見込み、目標値として設定した。 なお、計画期間中における目標値は毎年度達成していることや、令和5年度の満足度は令和3・4年度と比べ低下しているものの、令和4年度において36.6%まで上昇していることから、現時点では、令和6年度においても目標値36.5%の達成が可能と判断したところである。	—
					実績値	26.5	34.6	36.6	33.9	36.5								
8-2	医療保険制度の適正運用	「医療保険制度の適正運用」に満足している市民の割合(%)	○	保険年金課	目標値		27.5	30.5	31.5	32.5	目標値	(想定値)	34.9	36.1	37.3	38.5	第1期基本計画策定時は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の実績が大きく低下したこと(R1:30.5%⇒R2:25.3%)、その後、新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、一旦、令和4年度には、コロナ禍以前の水準(R1:30.5%)まで回復すると見込み、令和5年度・6年度については、毎年、1%の上昇幅として、目標を設定しておりました。 第2期基本計画における指標の目標設定については、令和3年度の実績値が、コロナ禍以前の水準に概ね戻っていたことから、令和3年度から令和5年度の伸び率(1.2%)を採用することとし、毎年度、1.2%の上昇幅として、目標値を設定いたします。 なお、現段階では、令和6年度の実績値が出ていないため、令和6年度の見込み値については、令和5年度の実績値から1.2%上昇すると見込み、33.7%としました。	—
					実績値	25.3	30.1	30.1	32.5	33.7								

第6次草津市総合計画 第2期基本計画 各ベンチマークの目標値【※R5年度実績値ベース】

【資料9】

9. 子ども・子育て・若者

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6								
9-1	安心して子どもを産み育てられる支援の充実	子育てしやすいと思う市民の割合（％）		子育て相談センター	目標値	新規設定（※実績値あり）					目標値 （想定値） 85.8	86.4	87.0	87.6	88.2	令和6年度の想定値を、現時点で把握できている現行の第二期草津市子ども・子育て支援事業計画の実績値として令和5年度の実績値85.8とし、そのうえで、その後の各年度の目標値の伸び率について、第二期草津市子ども・子育て支援事業計画の目標設定の考え方に基づき設定した。 なお、今後、令和7年3月に策定する（仮称）草津市こども計画において、今年度の調査の結果も加味して目標値を設定した後、本目標値についても同値に置き換える予定をしている。	第二期草津市子ども・子育て支援事業計画
					実績値	87.5	88.7	87.7	85.8								
9-2	就学前から学童期までの子育て環境のさらなる充実	「就学前から学童期までの子育て環境の充実」に満足している市民の割合（％）	○	幼児課	目標値	新規項目のため、未設定					目標値 （想定値）						—
					実績値												
9-3	子ども・若者や親子がいきいき過ごせる場づくり	「子ども・若者や親子がいきいき過ごせる場づくり」に満足している市民の割合（％）	○	子育て相談センター	目標値	新規項目のため、未設定					目標値 （想定値）						—
					実績値												
9-4	子ども・若者を支える環境づくり	「子ども・若者を支える環境づくり」に満足している市民の割合（％）	○	子ども家庭・若者課	目標値	新規項目のため、未設定					目標値 （想定値）						—
					実績値												

10. 長寿・介護

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
10-1	いきいきとした高齢社会の実現	「いきいきとした高齢社会の実現」に満足している市民の割合(%)	○	長寿いきいき課	目標値		29.0	30.5	32.0	33.5	目標値	(想定値)				26.3	令和2年度から3年度にかけて、新型コロナウイルス感染症の流行による行動制限の影響が大きく、令和5年5月に5類感染症へ移行後は回復傾向にあるものの、自主的に行動制限を行っている人も多く、満足度が急激に伸びることは見込めないため、直近(R4-R5)の上昇値が継続することとして目標値とした。	—
					実績値	27.5	23.0	23.9	24.3		24.7							
10-2	あんしんできる高齢期の生活への支援	「あんしんできる高齢期の生活への支援」に満足している市民の割合(%)	○	長寿いきいき課	目標値		26.6	27.3	28.0	29.0	目標値	(想定値)				24.3	令和2年度から3年度にかけて、新型コロナウイルス感染症の流行による行動制限の影響が大きく、令和5年5月に5類感染症へ移行後は回復傾向にあるものの、自主的に行動制限を行っている人も多く、満足度が急激に伸びることは見込めないため、直近(R4-R5)の上昇値が継続することとして目標値とした。	—
					実績値	25.9	20.7	19.5	20.3		21.1							

11. 障害福祉

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6								
11-1	共に生きる社会の推進	「共に生きる社会の推進」に満足している市民の割合(%)	○	障害福祉課	目標値		19.8	21.4	23.0	24.6	目標値 (想定値) 17.0	19.0	21.0	23.0	25.0	令和6年3月に策定した第3次草津市障害者計画において、改正障害者差別解消法の施行による合理的配慮の提供義務化やその他施策の推進等により、障害者理解が進むものと考え、期首(R5)15%から年間2%上昇し、期末(R11)27%を目標値として設定しており、当該ベンチマークも第3次草津市障害者計画に合わせた目標値を設定したものの。	第3次草津市障害者計画
					実績値	18.2	17.8	15.3	15.9								

「暮らし」支えるまち

12. 防災

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画		
					R2	R3	R4	R5	R6									
12-1	自助・共助による防災体制の充実	「自助・共助による防災対策の充実」に満足している市民の割合(%)	○	危機管理課	目標値		22.0	23.0	24.0	25.0	目標値	(想定値)	18.5	19.0	19.5	20.0	R2の実績値21.5%をピークにR5まで下がり続けており、R5は能登半島地震が起きた影響で大きく落ち込んだ。また、南海トラフ地震の関係で防災意識が高まっている中、満足される割合を高めることは難しい状況ではあるが、R2～R5の平均が19.7%のため、最終年度の目標値が19.7%を超えるように毎年0.5%ずつ増加させることを目標値とした。	—
					実績値	21.5	19.9	19.6	17.8		目標値	18.0						
12-2	災害に強いまちづくり	「災害に強いまちづくり」に満足している市民の割合(%)	○	危機管理課	目標値		24.0	25.0	26.0	27.0	目標値	(想定値)	19.0	20.0	21.0	22.0	R2の実績値23.9%をピークにR5まで下がり続けており、R5は能登半島地震が起きた影響で大きく落ち込んだ。また、南海トラフ地震の関係で防災意識が高まっている中、満足される割合を高めることは難しい状況が続いているが、R2～R5の平均が21.4%のため、最終年度の目標値が21.4%を超えるように毎年1.0%ずつ増加させることを目標値とした。	—
					実績値	23.9	22.4	21.5	17.9		目標値	18.0						
12-3	治水対策の推進	「治水対策の推進」に満足している市民の割合(%)	○	河川課	目標値		27.3	28.4	29.5	30.6	目標値	(想定値)	22.8	23.3	23.7	24.0	令和6年度の想定値は令和5年度と同様の22.5%とした。令和3年度の実績値から令和6年度の想定値までの4年間の平均値が24.0%であることから、令和10年度の目標値を24.0%とするとし、おおむね年0.4%ずつ上昇することを目標値とした。	—
					実績値	26.2	26.1	24.9	22.5		目標値	22.5						

第6次草津市総合計画 第2期基本計画 各ベンチマークの目標値【※R5年度実績値ベース】

【資料9】

13. 生活安心・防犯

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
13-1	暮らしの安心の確保	「暮らしの安心の確保」に満足している市民の割合(%)	○	生活安心課	目標値		21.5	22.3	23.1	23.9	目標値	(想定値)					令和5年度で0.5%上昇したものの前期末実績から0.9%下降しており、目標値との乖離があった。 令和9年度末に津草県東行政事務組合において新火葬場の供用開始を予定されていることから、第2期基本計画期間の中間以降(R9～)に前期最高値20.7%(実績)を上回ることを想定し、毎年0.3%満足度の向上を図る。	—
					実績値	20.7	20.3	19.3	19.8		20.0							
13-2	犯罪のないまちづくり	「犯罪のないまちづくり」に満足している市民の割合(%)	○	危機管理課	目標値		29.0	31.0	33.0	35.0	目標値	(想定値)					R2の実績値27.3%をピークに下がり傾向にあったが、子ども見守りカメラを市内に350台設置したことにより、R5は27.1%と回復したことから、R5の割合を基準に毎年0.2%ずつ増加させることを目標値とした。	—
					実績値	27.3	26.1	22.5	27.1		27.3							

14. 環境

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク					目 標 値	R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
14-1	良好な環境の 保全と創出	「良好な環境の保全と 創出」に満足している 市民の割合（％）	○	環境政策課	目標値		21.5	22.0	22.5	23.0	目 標 値	(想定値)	19.2	19.8	20.4	21.0	外出機会の減少に伴う市民の身近な生活環境への関心の高まりや交流機会の制限によるイベントの開催方法の変更などの新型コロナウイルス感染症の影響下からほぼ脱しつつある状況と直近の微増傾向を踏まえ、令和10年度には令和元年度の水準まで回復することを目標に、各年度の目標値を設定した。 令和5年度実績から令和10年度目標値にかけて2.8ポイント増加を目指すため、年0.56ポイントの増を見込むことから、令和6年度想定値は微増傾向を加味して0.4ポイント、令和7年度以降の目標値は四捨五入して0.6ポイント増として、目標値を設定した。	－
					実績値	21.0	19.3	18.1	18.2	18.6								
14-2	脱炭素社会への転 換	地球温暖化対策に取り 組む市民の割合（％）	○	温暖化対策室	目標値		40.3	42.3	44.3	46.3	目 標 値	(想定値)	48.3	50.3	52.3	54.3	第3次草津市環境基本計画(令和3～14年度)の基本方針「2気候変動への対策(緩和と適応)」の達成目標の一つとして同一の指標を用いているため、それにあわせ、令和2年度の38.3%から年2%ずつ上昇することを目標値として設定した。(第3次草津市環境基本計画では、第6次草津市総合計画第1期基本計画の指標数値の増減幅から、算出している。)	第3次草津市環境基本計画
					実績値	38.3	37.0	36.6	35.9	46.3								
14-3	資源循環型社会の 構築	「1人1日あたりのご み排出量」(g/人・ 日)		資源循環推進課	目標値		805	792	778	764	目 標 値	(想定値)	722	721	719	718	第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画における削減量(R6～R10)を現在の実績値に反映したものとす。	第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画
					実績値	818	782	755	724	723								

15. 交通

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
15-1	公共交通ネットワークの構築	「公共交通ネットワークの構築」に満足している市民の割合(%)	○	交通政策課	目標値		24.0	24.7	25.4	26.1	目標値	(想定値)	18.5	19.0	19.5	20.0	令和6年度は、4月からまめタク路線を拡充したことや10月からコミュニティバスにキャッシュレス決済と乗降・検票システムを導入することから、昨年度の実績値から回復すると想定した。コロナ禍の影響が見られた令和元年度から令和5年度の実績値の平均増減率を踏まえ、各年度0.5%ずつの回復を目標とし、令和10年度にはコロナ禍前の令和元年度の実績値19.4%を上回ることを目標として設定する。	—
					実績値	21.1	19.2	18.2	17.3		18.0							
15-2	交通安全対策の推進	「交通安全対策の推進」に満足している市民の割合(%)	○	交通政策課	目標値		21.9	22.5	23.1	23.7	目標値	(想定値)	20.4	20.7	21.0	21.3	令和6年度は、コロナの影響からの回復を見込み令和5年度の実績値から回復すると想定した。コロナ収束の兆しが見える令和5年度を基準として、令和5年度末の本市の人口に対して令和5年度中の交通安全啓発活動に参加された人数(成人)の割合を踏まえ、各年度0.3%ずつの増加を目標とし、令和10年度には調査開始以来の最高値である令和2年度の実績値21.3%に回復することを目標として設定する。	—
					実績値	21.3	20.3	16.0	18.1		20.1							

16. 道路

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画
					R2	R3	R4	R5	R6								
16-1	安全・安心な道路の整備	「安全・安心な道路の整備」に満足している市民の割合（％）	○	道路課	目標値		25.1	25.4	25.7	26.0	目標値	22.4	23.2	24.0	24.8	第1期基本計画の開始年度である令和3年度から令和5年度までの3年間で実績値が2.4ポイント上昇していることから、1.2ポイントを単年度の上昇値として設定し、令和6年度の想定値とした。令和7年度以降の目標値においては、令和2年度の実績値を令和10年度の目標値として定め、令和6年度の想定地から令和10年度までの伸び率3ポイントを平準化し、令和7年度から毎年0.8ポイント上昇する目標値とした。	－
					実績値	24.8	18.2	18.4	20.6	21.8							

第6次草津市総合計画 第2期基本計画 各ベンチマークの目標値【※R5年度実績値ベース】

【資料9】

17. 上下水道

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
17-1	水の安定供給	「水の安定供給」に満足している市民の割合 (%)	○	上下水道総務課	目標値		47.3	47.5	47.7	47.9	目標値	(想定値)	49.6	49.8	50.0	50.2	令和6年度は令和5年度の実績値と同値と見込み、そこから第2次草津市水道ビジョンの目標値の伸び率と同じ、毎年0.2%の上昇を目標とした。	第2次草津市水道ビジョン【経営計画(経営戦略)】
					実績値	47.1	45.8	45.3	49.4		49.4							
17-2	下水道の安定運営	「下水道の安定運営」に満足している市民の割合 (%)	○	上下水道総務課	目標値		36.8	37.0	37.2	37.4	目標値	(想定値)	40.6	40.8	41.0	41.2	令和6年度は令和5年度の実績値と同値と見込み、そこから下水道事業第9期経営計画の目標値の伸び率と同じ、毎年0.2%の上昇を目標とした。	草津市下水道事業第9期経営計画(経営戦略)
					実績値	36.6	37.8	38.8	40.4		40.4							

「魅力」あふれるまち

18. 農林水産

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
18-1	農業の振興	草津市農業産出額(千万円)		農林水産課	目標値		310	312	314	316	目標値	(想定値)	216	216	216	216	R2～R5の減少率をR5実績値に掛けてR6想定値を算出した。R4→R5は微増となっており、持ち直すような動きも見られるため、R6以降は同じ目標値とした。	—
					実績値	309	257	231	239		216							
18-2	水産業の振興	北山田・市部漁港の漁獲高(万円)		農林水産課	目標値		910	880	851	823	目標値	(想定値)	369	369	369	369	R2～R5の減少率をR5実績値に掛けてR6想定値を算出した。漁業者の減少により増加に転じることは難しいと考えられるが、漁獲高が下がりきっていることや、県内漁協の合併といった動きもあることから、R6以降は同じ目標値とした。	—
					実績値	941	886	665	512		369							

19. 商工観光

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
						R2	R3	R4	R5									R6
19-1	中心市街地の活性化	「中心市街地の活性化」に満足している市民の割合(%)	○	都市地域戦略課	目標値		22.3	25.3	28.3	31.3	目標値	(想定値)	31.3	31.8	32.3	32.8	令和2年度から令和5年度までの実績値から、令和6年度は目標値を下回ると想定した。令和2年度から令和4年度の平均の上昇率は0.5%であることから、令和6年度の想定値より毎年0.5%ずつ上昇することを目標準とした。	－
					実績値	21.3	22.6	22.3	30.8		30.8							
19-2	商業の振興	買物する環境が整っていると思う市民の割合(%)	○	商工観光労政課	目標値		74.0	74.5	75.0	75.5	目標値	(想定値)	79.7	80.9	82.1	83.3	第1期基本計画基準値(R2:73.7%)から直近実績(R5:77.3%)が上昇率(1.2%/年)のため、R7年度以降は当該上昇分同様の水準で目標値として設定。	－
					実績値	73.7	75.8	76.6	77.3		78.5							
19-3	工業の振興	支援制度の活用により、市内立地(施設の新設含む)・創業した事業者数(事業者)		商工観光労政課	目標値		5	5	5	5	目標値	(想定値)	16	17	18	19	令和4年度・令和5年度の実績値から令和6年度の想定値を設定した。また、令和6年度より草津市ビジネスサポートセンターを通じて創業支援に関する取組を強化していることから、令和7年度以降も同水準(年1件増)を想定して目標値を設定した。	－
					実績値	5	9	11	12		15							
19-4	観光の振興	観光入込客数(人)		商工観光労政課	目標値		2,645,000	3,160,000	3,192,000	3,224,000	目標値	(想定値)	3,253,000	3,285,000	3,318,000	3,351,000	新型コロナウイルス感染症の影響による減少分の回復が出来ておらず、第1期基本計画の目標値を満たしていないことから、第1期基本計画の目標値の考え方を踏襲し、各年度1%ずつ上昇させる。	草津市産業振興計画
					実績値	2,130,400	2,206,676	2,729,254	2,948,110		3,220,951							
19-5	勤労者福祉の向上	働きやすい労働環境であると感じる市民の割合(%)	○	商工観光労政課	目標値		31.0	32.0	33.0	34.0	目標値	(想定値)	34.8	35.6	36.4	37.2	第1期基本計画基準値(R2:30.7%)から直近実績(R5:33.2%)が、上昇率(0.8%/年)のため、R7以降も同様の上昇率(0.8%/年)を目標準として設定。 「(33.2-30.7) / 3 = 0.8%」	－
					実績値	30.7	34.7	31.7	33.2		34.0							

第6次草津市総合計画 第2期基本計画 各ベンチマークの目標値【※R5年度実績値ベース】

【資料9】

20. 都市形成

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク							R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画
						R2	R3	R4	R5	R6								
20-1	都市と住環境の質・魅力向上	「都市と住環境の質・魅力向上」に満足している市民の割合（％）	○	都市計画課	目標値		17.0	18.0	19.0	20.0	目標値	(想定値)	21.0	22.0	23.0	24.0	令和2年度から令和5年度までの実績値から、令和6年度は目標値を上回ると想定した。令和2年度の実績値から令和6年度の想定値までの4年間の上昇値が4.1％であることから、平準化し、年1.0％ずつ上昇することを目標値とした。	－
					実績値	16.3	21.2	19.4	19.5		20.4							
20-2	まちなかの魅力向上と地域再生の推進	「まちなかの魅力向上と地域再生の推進」に満足している市民の割合（％）	○	都市地域戦略課	目標値		18.7	19.7	20.7	21.7	目標値	(想定値)	20.3	20.8	21.3	21.8	令和2年度から令和5年度までの実績値では、令和6年度は目標値を下回ると想定した。令和2年度から令和6年度（想定値）までの変動値は平均0.5ポイントずつの上昇であるため、令和6年度の想定値より毎年0.5％ずつ上昇する目標値を設定したものの。	－
					実績値	17.7	21.5	19.2	18.8		19.8							
20-3	良好な景観の保全と創出	「良好な景観の保全と創出」に満足している市民の割合（％）	○	都市計画課	目標値		22.0	23.1	24.2	25.3	目標値	(想定値)	20.1	20.4	20.7	21.0	令和2年度から令和5年度までの実績値では、令和6年度は目標値を下回ると想定した。令和元年から令和5年度の平均上昇率が0.3％であるため、令和6年度の想定値より毎年0.3％ずつ上昇する目標値とした。	－
					実績値	20.9	19.0	17.3	19.5		19.8							

21. 公園・緑地

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画		
						R2	R3	R4	R5									R6	
21-1	ガーデンシティの推進	「ガーデンシティの推進」に満足している市民の割合（％）	○	公園緑地課	目標値		28.2	28.7	29.2	29.7	目標値	(想定値)		21.2	21.6	22.0	22.4	令和6年度は直近である令和5年度と同値を想定値とする。再整備を実施している児童遊園等は市民にとって身近で目が向けられる頻度が高いことから、それらの再整備を実施する公園周辺の住民は満足度が上昇しうると考える。再整備は毎年一定箇所を実施するため、毎年改善する児童遊園等が面積比で0.4％ずつ上昇することになる。よって、ガーデンシティの推進に満足する割合についても、毎年0.4％ずつ上昇させた目標値を設定する。	－
					実績値	27.7	24.3	24.3	20.8		20.8								
21-2	草津川跡地の空間整備	「草津川跡地の空間整備」に満足している市民の割合（％）	○	草津川跡地整備課	目標値		41.8	41.9	42.0	42.1	目標値	(想定値)		42.2	42.3	42.4	42.5	草津川跡地の空間整備の指標については、未整備区間を含んだ草津川跡地全体の評価となり、整備完了までの間については、現状の満足度を維持、微増させることを目標とし、毎年0.1ポイントの上昇としている。	－
					実績値	41.7	40.6	42.7	36.5		42.1								

22. 情報・交流

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
22-1	まちづくり情報の提供の充実	「まちづくり情報の提供の充実」に満足している市民の割合（％）	○	広報課	目標値		16.0	16.6	17.2	17.8	目標値	(想定値)	18.8	19.1	19.4	19.7	令和2年度から令和5年度までの実績値から、令和6年度の実績値は目標値を上回ると想定した。また、令和7年度から令和10年度までの目標値については、これまでにベンチマークの目標値を算出するにあたって参考にした第5次総合計画第3期基本計画の計画期間(平成29年度から令和2年度まで)の実績値および前年度の平成28年度の実績値のうち最も高い値(17.5%)と、第6次総合計画第1期基本計画の計画期間(令和3年度から令和6年度まで)の実績値(令和6年度は想定値)で最も高い値(18.5%)の上昇値が1%であるため、令和10年度を到達点として、さらに1%を加えた19.5%を超えるよう、年0.3%ずつ上昇することを目標値とした。	—
					実績値	15.4	18.5	18.3	18.4	18.5								
22-2	多様な連携・交流の展開	「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合（％）	○	草津未来研究所	目標値		12.5	12.9	13.3	13.7	目標値	(想定値)	12.4	12.8	13.2	13.8	令和4年度まではコロナウイルス感染症対策のため、対面による事業展開が出来ていなかったこともあり、満足している割合の数値へ影響があると推測される。そのため、1期計画と同様に毎年0.4%ずつ増加するようにベンチマークを設定する。	—
					実績値	12.1	12.1	10.8	11.6	12.0								

「未来」への責任

23. 行財政マネジメント

No.	基本方針	指標	市民意識調査	担当課	(参考)第1期基本計画のベンチマーク						R6	R7	R8	R9	R10	目標値設定の考え方	同一の指標を設定している計画	
					R2	R3	R4	R5	R6									
23-1	市民から信頼される市政運営	「市民から信頼される市政運営」に満足している市民の割合（％）	○	総務課	目標値		13.9	14.5	15.1	15.7	目標値	(想定値)	21.0	21.6	22.2	22.8	令和6年度の想定値は、令和5年度実績値と同様の20.4%とした。R5実績値は大きく上昇している一方で、令和4年度は前期年度から戻っており、実績値が低下していること、また市民意識調査は主観的な指標の調査であり、社会動向に左右されることから、第1期基本計画と同様に、0.6%ずつ上昇することを目標値とした。	－
					実績値	13.3	16.7	15.8	20.4		20.4							
23-2	職員力の向上	「職員力の向上」に満足している市民の割合（％）	○	職員課	目標値		17.4	18.8	20.2	21.7	目標値	(想定値)	22.4	23.4	24.4	25.4	R6の想定値を第1期基本計画期間中の伸び率より算定。今後の目標値については、第1期基本計画期間中に約4%上昇していることから、毎年1%上昇するよう設定した。	－
					実績値	16.0	20.7	18.7	19.9		21.4							
23-3	行政事務の効率化と最適な行政サービスの実現	第2期草津市行政経営改革プラン（実施計画）において成果が得られた項目の割合（％）		経営戦略課	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	目標値	(想定値)	100.0	100.0	100.0	100.0	「第6次草津市総合計画第2期基本計画」に合わせて策定を予定している「第2期草津市行政経営改革プラン」においても、現行計画で位置付けている改革の理念や方向性を継承し、各種行政経営改革に係る取組を推進することを予定しており、第1期基本計画との整合性を踏まえ、目標値を設定した。	－
					実績値	－	88.9	87.3	85.2		85.2							